

当初予算の概要をお知らせします

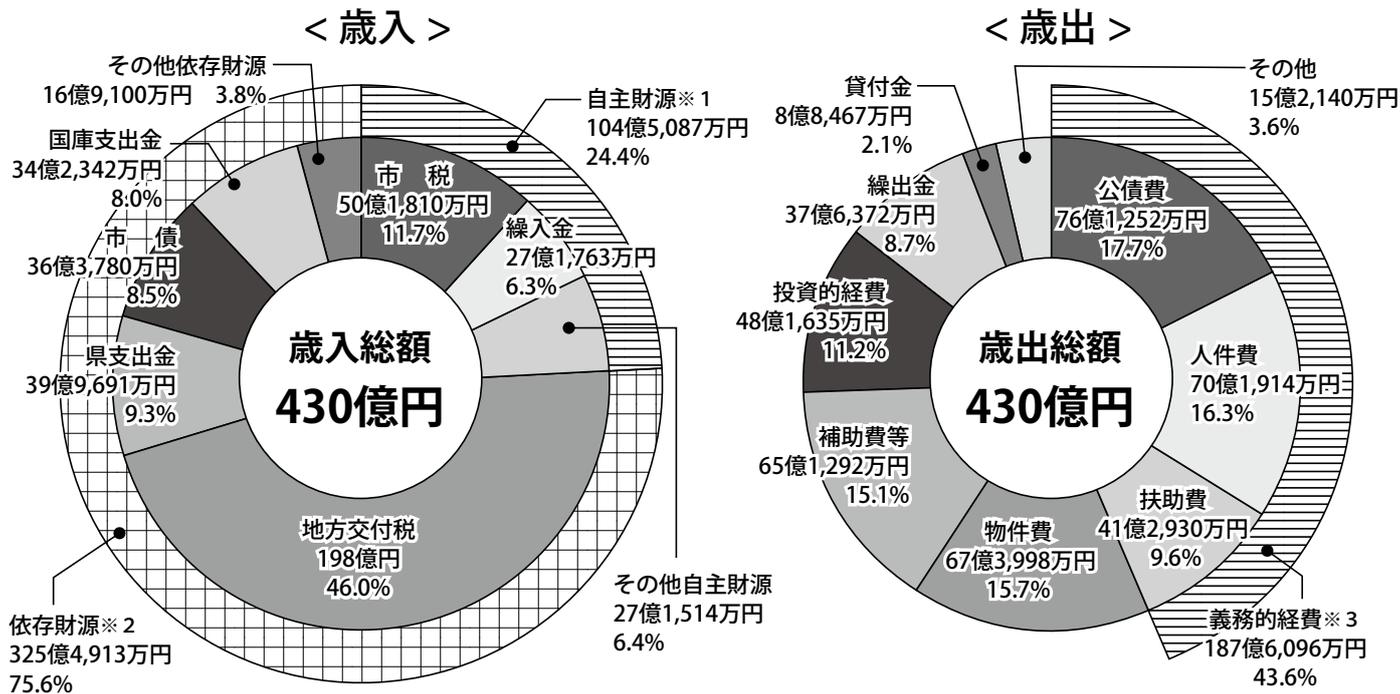
一般会計予算 430億円

平成30年度当初予算比 △21億4,966万6千円(△4.8%)

特別会計をあわせた総額では633億846万円(前年度比18億4,370万円の減)となりました。

事務事業の検証、見直しを行った一方で、「佐渡市将来ビジョン」で掲げる4つの戦略(観光地域づくりの推進、産業の振興、災害に強い島づくり、佐渡活性化に向けた地域づくり)を集中的に取り組む予算編成を行いました。

◆一般会計



その他自主財源には、諸収入(11億9,967万円)、使用料及び手数料(6億8,727万円)などがあります。
 その他依存財源には、地方消費税交付金(10億4,000万円)などがあります。

その他には、積立金(6億6,978万円)、維持補修費(5億3,017万円)、投資及び出資金(2億8,144万円)などがあります。

※1 自主財源 市が自主的に収入することができるお金です。 ※2 依存財源 国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりするお金です。
 ※3 義務的経費 毎年必ず必要となる固定的な支出で、削減が難しい経費です。

歳入予算のポイント ※かっこ内は前年度比

◎市税の確保、地方交付税・基金繰入金・市債の減額

- 市税
50億1,810万円【+8,904万円(+1.8%)】
- 地方交付税
198億円【△2億円(△1.0%)】
- 基金繰入金
26億9,243万円【△3億3,081万円(△10.9%)】
- 市債
36億3,780万円【△19億840万円(△34.4%)】

歳出予算のポイント ※かっこ内は前年度比

◎普通建設事業の減額

- 合併特例債事業
0円【△28億3,992万円(皆減)】
- その他普通建設事業
48億704万円【△1億5,693万円(△3.2%)】

◎繰出金の減額、補助費等・貸付金の増額

- 繰出金
37億6,372万円【△2億4,116万円(△6.0%)】
- 補助費等
65億1,292万円【+4億3,693万円(+7.2%)】
- 貸付金
8億8,467万円【+1億739万円(+13.8%)】